♥ことばの力　♥からだの力　♥こころの力

城南学園幼稚園　　園長　太田友子

# 園　長　室　だ　よ　り

平成26年7月1日

## 「見える幼稚園」をめざして
## 各クラスも全開！

いよいよ夏本番、子どもたちもまるで夏野菜かのように、日々「ぐんぐん」成長を見せてくれています。

さて、「クラスだより」は、担任が、日々の保育で大切にしていることや子どもたちの今の様子などを保護者の皆様にお伝えするために発行しています。

今回は、年少組の「クラスだより」の一部をご紹介します。担任の思いが見えるでしょうか。

### 「ありのままを受け止める」

最近話題になった映画の歌詞にもありましたが、子どもにとって、ありのままを受け止めてもらえることはとても重要なことです。ある調査で「人のことは大切に思う。」というのが90%を超えていたのに対して、「自分のことを大切に思う。」は約10%という結果でした。マイナスな面には、どうしても目が向きやすくなってしまいがちのようです。しかし、**自分のことを大切に思える「自尊心」**を育てるためには、子どもの持っている力を信じて、いいところをたくさん認めてあげることが大切です。もちろんいけないことをしたときは叱らないといけません。そのときに、子どもの人格を否定するのではなく、その行為を叱るようにしましょう。「あなたのことは大好きだけれども、それはやってはいけないこと。」と伝えることで、子どもの受け止め方は変わってきます。幼稚園でも、一人ひとりのいいところを見つけて、みんなで認め合っていける関係づくりをしていきます。

### マイナス？なことも経験して・・・

友だちとの仲も少し深まり、園生活にも少し慣れてきたこの時期、ご家庭では、幼稚園での楽しい話を耳にするだけでなく、**マイナス**なことも耳にされるかもしれません。大人もそうですが、楽しいことばかりを経験していても何も育ちません。壁にぶつかるからこそ、それを乗り越えようと思うのです。そんな力やこころもしっかり伸ばしていきたいと願っています。一緒に応援していきましょう。

### 子どもたちの様子

室内遊びでは、「お医者さんごっこ」が特に女の子の中で流行っています。お医者さん役になったり、人形を子どもにして、お母さん役になったりとそれぞれの役になりきって遊んでいます。「○○さ～ん！○○さ～ん！はい、今日はどうされましたか？」「うちの子が風邪をひいてしまって・・・」「はいはい、診てみましょうね。んー大丈夫そうですね。」など子どもたち同士で会話も楽しみながら遊んでいます。私も参加するととても喜んでくれ、患者さんだった子どもたちもみんなお医者さんになって診てくれました。他にもブロックで車を作ったり、カプラでタワーを作ったりとお部屋の中でもたくさん遊んでいます。夢中になって遊びますが、**時の記念日から時計に興味を示し**だし、「長い針が3になったらお片付けの時間ですよ。」と伝えると、自分たちで時計を見て「先生！3になったよ！」と教えてくれる子どももいます。お手伝いも積極的にしてくれる子どもが多く、「先生！お手伝いすることない？」と聞きにきてくれてとても助かっています。ご家庭でもたくさんしているのかなと感じています。